

平成16年あいちの鋳工業 年報詳細(前半)

はじめに

景気の変動は、県民生活や産業活動に大きな影響を及ぼします。

中でも製造業は、景気動向との連動性が高い分野と考えられていますが、産業技術立県として、“ものづくり産業”の進展により成長してきた本県にとって、製造業は、まさに地域経済の活力の源泉であることから、その活動は、地域の景気動向を最も反映する指標として、重要な役割を果たしていると言えます。

このため、愛知県では製造業を中心とした県内鋳工業の生産・出荷・在庫の状況を総合的に把握するための基礎資料として、愛知県鋳工業指数を作成し、「あいちの鋳工業(速報)」、「あいちの生産動態(確報)」として毎月公表しております。本書は、これらをもとに平成16年における年間の鋳工業指数の動向や主要調査品目の生産数量などについて取りまとめたものです。

県内事業所の生産活動は、輸送機械工業や一般機械工業を中心に改善傾向が続いているところですが、本書を県内鋳工業の動態把握や景気動向の分析をはじめとした各種経済分析の基礎資料として、広く御活用いただければ幸いです。

おわりに、本書の作成にあたり、経済産業省生産動態統計調査に御協力いただきました事業所及び関係各位に対し、厚くお礼申し上げますとともに、今後とも一層の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

1 平成16年の概況

【生産指数 3年連続の上昇】

生産指数は103.2で、前年比5.1%上昇しました。

年間の推移は、年央にかけて上昇したものの、後半は緩やかに低下しました。

業種別でみると、上昇したのは、輸送機械工業が108.6(前年比5.4%)、一般機械工業が99.2(前年比10.0%)、電気機械工業が98.0(前年比14.9%)など12業種でした。一方、低下したのは、繊維工業が69.9(前年比△3.3%)、木材・木製品工業が89.4(前年比△2.4%)、その他製品工業が94.2(前年比△2.8%)など8業種でした。

【生産者出荷指数 3年連続の上昇】

生産者出荷指数は108.1で、前年比4.5%上昇しました。

業種別でみると、上昇したのは、輸送機械工業が108.6(前年比3.9%)、一般機械工業が107.0(前年比8.1%)、情報通信機械工業が173.6(前年比9.0%)など12業種でした。一方、低下したのは、ゴム製品工業が109.2(前年比△5.2%)、金属製品工業が99.9(前年比△2.6%)、繊維工業が71.7(前年比△2.6%)など8業種でした。

【生産者在庫指数 引き続き低下】

生産者製品在庫指数は83.5で、前年比1.8%低下しました。

業種別でみると、低下したのは、化学工業が101.5(前年比△25.1%)、鉄鋼業が89.7(前年比△12.1%)、電気機械工業が44.5(前年比△20.8%)など12業種でした。一方、上昇したのは、輸送機械工業が71.4(前年比28.6%)、一般機械工業が95.3(前年比7.3%)、パルプ・紙・紙加工品工業が124.7(前年比10.0%)など8業種でした。

【生産者在庫率指数 2年連続の低下】

生産者製品在庫率指数は97.1で、前年比1.5%低下しました。

業種別でみると、低下したのは、鉄鋼業が83.3(前年比 △10.3%)、繊維工業が85.4(前年比 △11.0%)、窯業・土石製品工業が 80.2(前年比 △7.6%)など11業種でした。一方、上昇したのは、輸送機械工業が 93.8(前年比6.8%)、一般機械工業が121.7(前年比3.0%)、金属製品工業が104.1(前年比8.6%)など8業種で、木材・木製品工業は横ばいでした。

生産者出荷指数を特殊分類の財別でみると、最終需要財は107.4で前年比3.8%、生産財は108.9で前年比5.3%といずれも上昇しました。最終需要財のうち、投資財は100.9(前年比5.4%)と資本財の上昇により、また、消費財は110.5(前年比3.1%)と耐久消費財の上昇により、それぞれ上昇しました。

図1 愛知県鉱工業指数の推移

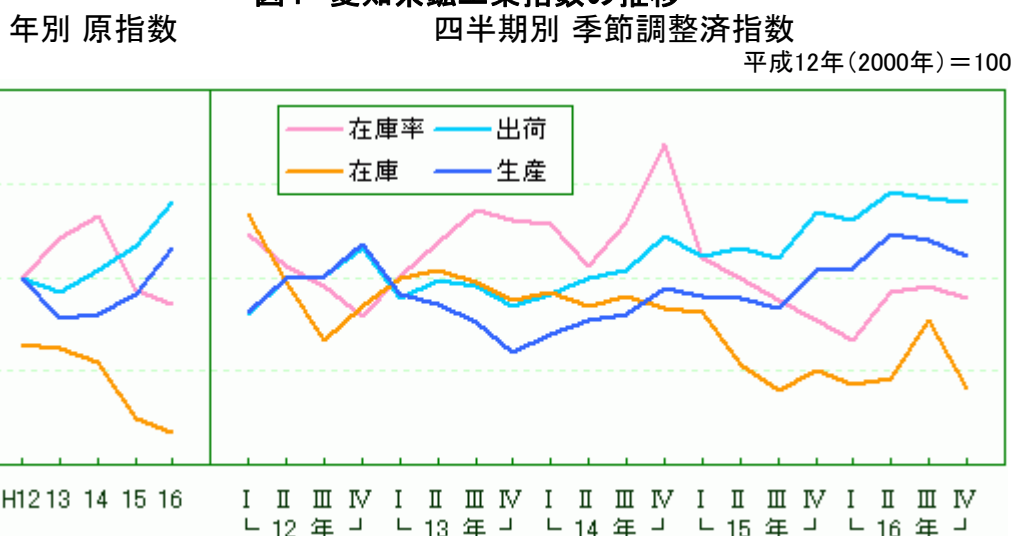


表1 愛知県鉱工業指数 年・期別指数の推移

	平成12年(2000年)=100									
	平成15年	平成16年	平成15年				平成16年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	98.2	103.2	97.9	97.8	96.6	100.7	101.0	104.7	104.0	102.2
前年比・前期比	2.3	5.1	△1.0	△0.1	△1.2	4.2	0.3	3.7	△0.7	△1.7
出荷指数	103.4	108.1	102.2	103.1	102.1	106.9	106.1	109.0	108.5	108.0
前年比・前期比	103.4	108.1	102.2	103.1	102.1	106.9	106.1	109.0	108.5	108.0
在庫指数	85.0	83.5	96.3	90.7	87.9	90.1	88.5	89.3	95.4	88.1
前年比・前期比	△6.6	△1.8	△0.3	△5.8	△3.1	2.5	△1.8	0.9	6.8	△7.7
在庫率指数	98.6	97.1	102.1	99.8	97.5	95.4	93.2	98.5	99.0	97.7
前年比・前期比	△7.5	△1.5	△10.7	△2.3	△2.3	△2.2	△2.3	5.7	0.5	△1.3

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

参考 全国及び中部地域の鋳工業指数

全国

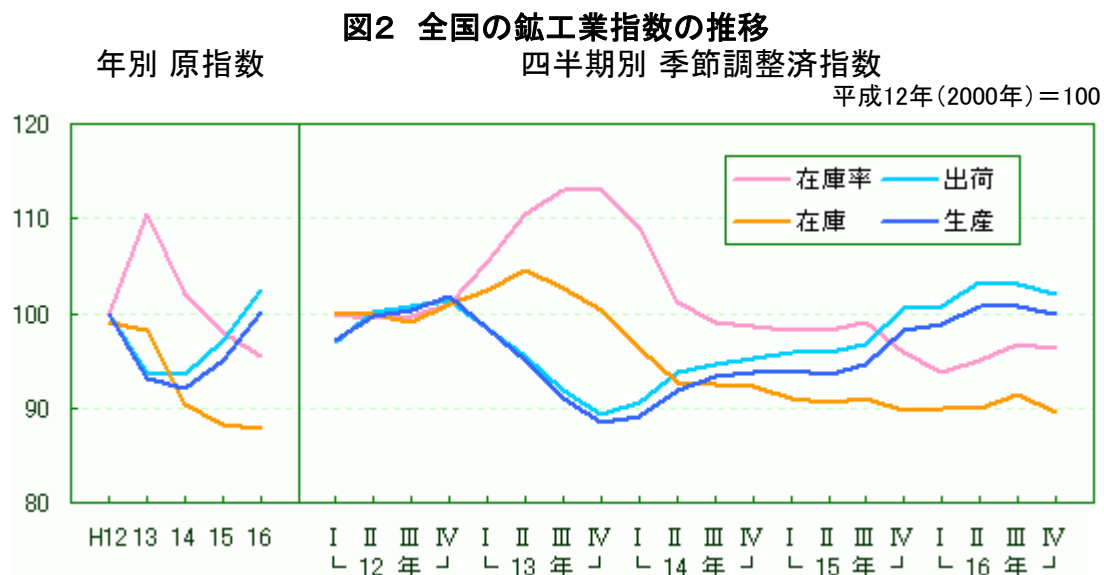


表2 全国の年・期別指数の推移

平成12年(2000年) = 100

	平成15年	平成16年	平成15年				平成16年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	95.0	100.2	94.0	93.6	94.5	98.2	98.9	100.8	100.7	99.8
前年比・前期比	3.3	5.5	0.2	△0.4	1.0	3.9	0.7	1.9	△0.1	△0.9
出荷指数	97.2	102.4	95.8	95.9	96.7	100.6	100.7	103.3	103.0	102.1
前年比・前期比	4.0	5.3	0.5	0.1	0.8	4.0	0.1	2.6	△0.3	△0.9
在庫指数	88.2	87.9	90.9	90.5	90.9	89.8	89.9	90.0	91.5	89.5
前年比・前期比	△2.4	△0.3	△1.5	△0.4	0.4	△1.2	0.1	0.1	1.7	△2.2
在庫率指数	97.9	95.4	98.3	98.3	99.0	95.9	93.7	95.1	96.7	96.2
前年比・前期比	△4.0	△2.6	△0.4	0.0	0.7	△3.1	△2.3	1.5	1.7	△0.5

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。
 注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。
 資料 経済産業省による。

中部地域

図3 中部地域の鉱工業指数の推移

年別 原指数

四半期別 季節調整済指数

平成12年(2000年)=100

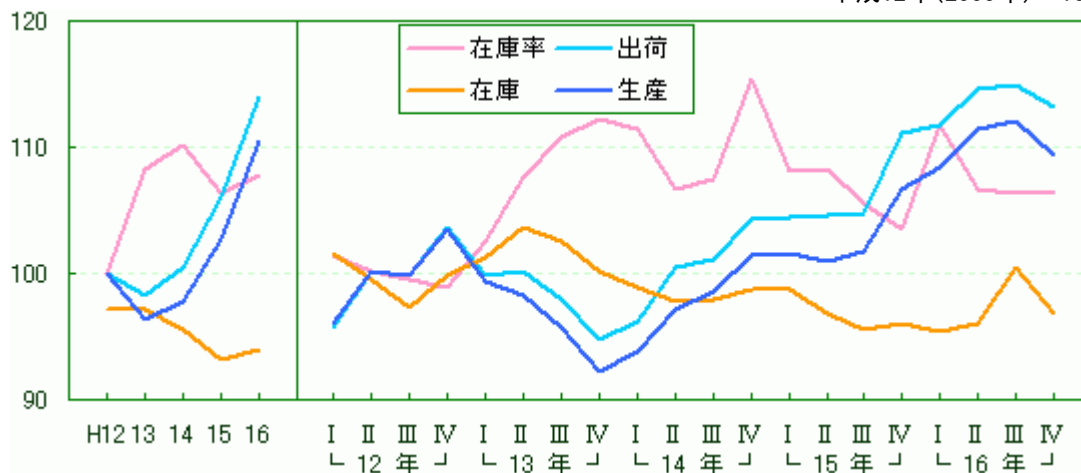


表3 中部地域の年・期別指数の推移

平成12年(2000年)=100

	平成15年	平成16年	平成15年				平成16年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	102.7	110.5	101.6	101.0	101.8	106.7	108.4	111.4	112.1	109.3
前年比・ 前期比	5.1	7.6	0.1	△0.6	0.8	4.8	1.6	2.8	0.6	△2.5
出荷指数	106.0	113.9	104.4	104.6	104.7	111.1	111.8	114.6	115.0	113.2
前年比・ 前期比	5.5	7.5	0.1	0.2	0.1	6.1	0.6	2.5	0.3	△1.6
在庫指数	93.1	94.0	98.7	96.8	95.5	96.1	95.4	96.0	100.5	96.8
前年比・ 前期比	△2.6	1.0	0.0	△1.9	△1.3	0.6	△0.7	0.6	4.7	△3.7
在庫率指数	106.3	107.8	108.1	108.2	105.5	103.5	111.7	106.6	106.4	106.3
前年比・ 前期比	△3.5	1.4	△6.3	0.1	△2.5	△1.9	7.9	△4.6	△0.2	△0.1

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。
 注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。
 注3 「中部地域」とは、富山、石川、岐阜、愛知、三重の5県です。
 資料 中部経済産業局による。

表4 平成16年 業種別の生産・出荷・在庫・在庫率指数、前年比及び寄与度

平成12年(2000年)=100

業種名	生産			出荷			在庫			在庫率		
	指数	前年比	寄与度	指数	前年比	寄与度	指数	前年比	寄与度	指数	前年比	寄与度
		%	%		%	%		%	%		%	%
鉱工業	103.2	5.1	—	108.1	4.5	—	83.5	△1.8	—	97.1	△1.5	—
鉄鋼業	113.0	3.6	0.242	109.7	5.1	0.284	89.7	△12.1	△1.676	83.3	△10.3	△1.125
非鉄金属工業	114.9	6.2	0.106	110.6	6.4	0.100	70.8	△16.8	△0.446	74.2	△15.0	△0.378
金属製品工業	98.3	0.1	0.003	99.9	△2.6	△0.070	90.2	2.7	0.083	104.1	8.6	0.204
一般機械工業	99.2	10.0	1.176	107.0	8.1	0.777	95.3	7.3	0.953	121.7	3.0	0.474
電気機械工業	98.0	14.9	0.816	95.1	10.8	0.433	44.5	△20.8	△0.843	73.6	△11.6	△0.083
情報通信 機械工業	122.3	5.6	0.236	173.6	9.0	0.647	301.0	27.9	0.103	122.5	26.7	0.037
輸送機械工業	108.6	5.4	2.139	108.6	3.9	1.879	71.4	28.6	4.239	93.8	6.8	1.478
精密機械工業	79.9	9.0	0.021	70.6	5.2	0.008	44.4	△24.6	△0.021	67.4	11.4	0.009
窯業・土石 製品工業	94.4	5.9	0.256	96.4	7.7	0.204	70.4	△6.3	△0.619	80.2	△7.6	△0.804
化学工業	109.3	△0.2	△0.006	115.0	△0.9	△0.029	101.5	△25.1	△2.984	89.0	2.1	0.146
石油・石炭 製品工業	93.6	△0.6	△0.005	94.8	4.9	0.067	112.9	△10.0	△0.228	106.8	△9.5	△0.188
プラスチック 製品工業	98.6	2.4	0.143	106.7	6.5	0.280	117.4	△4.2	△0.304	110.5	△0.1	△0.005
パルプ・紙・ 紙加工品工業	89.1	0.3	0.005	89.5	0.2	0.003	124.7	10.0	0.169	126.4	2.1	0.036
繊維工業	69.9	△3.3	△0.101	71.7	△2.6	△0.051	61.2	△6.0	△0.342	85.4	△11.0	△0.858
食料品工業	102.3	△0.2	△0.009	97.2	0.8	0.031	101.9	△2.0	△0.048	110.8	△1.2	△0.027
ゴム製品工業	115.4	6.2	0.133	109.2	△5.2	△0.072	149.9	8.7	0.129	115.4	△0.3	△0.004
家具工業	72.1	△1.0	△0.006	75.7	△4.2	△0.019	82.8	△0.8	△0.015	89.3	△18.3	△0.397
木材・木製品 工業	89.4	△2.4	△0.023	88.2	△3.4	△0.022	121.6	3.0	0.113	159.6	0.0	0.000
その他 製品工業	94.2	△2.8	△0.009	123.3	△2.5	△0.007	108.9	17.6	0.009	116.5	16.4	0.008
鉱業	88.4	△1.4	△0.000	90.1	△0.1	△0.000	90.1	△10.5	△0.005	110.1	△2.9	△0.001

【鉄鋼業の主な品目の動き】

図5 熱間圧延鋼材 指数の推移

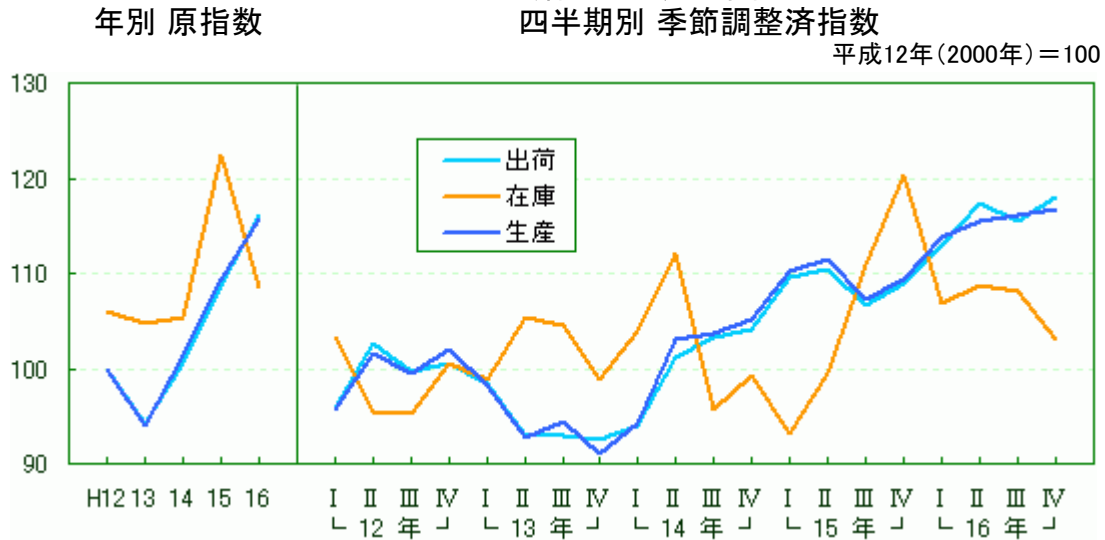


表6 熱間圧延鋼材 年・期別指数の推移

平成12年(2000年) = 100

	平成15年	平成16年	平成15年				平成16年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	109.4	115.6	110.3	111.5	107.2	109.4	113.7	115.5	116.2	116.8
前年比・ 前期比	7.9	5.7	4.8	1.1	△3.9	2.1	3.9	1.6	0.6	0.5
出荷指数	108.7	116.1	109.6	110.5	106.6	108.9	113.0	117.4	115.5	118.1
前年比・ 前期比	8.1	6.8	5.3	0.8	△3.5	2.2	3.8	3.9	△1.6	2.3
在庫指数	122.4	108.5	93.1	99.4	110.9	120.3	106.8	108.7	108.1	103.1
前年比・ 前期比	16.2	△11.4	△6.2	6.8	11.6	8.5	△11.2	1.8	△0.6	△4.6

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

図6 鑄鍛造品 指数の推移

年別 原指数

四半期別 季節調整済指数

平成12年(2000年)=100

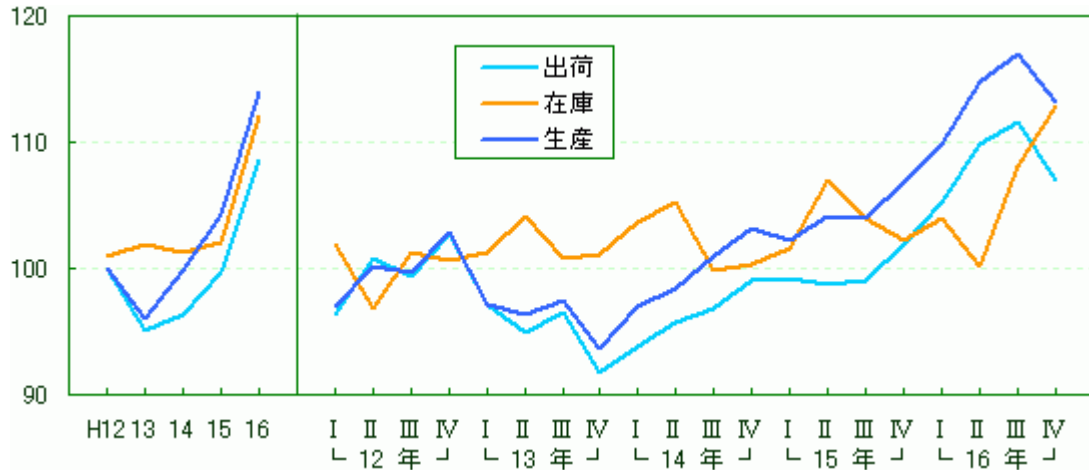


表7 鑄鍛造品 年・期別指数の推移

平成12年(2000年)=100

	平成15年	平成16年	平成15年				平成16年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	104.3	114.0	102.2	104.2	104.0	106.9	109.8	114.7	117.0	113.2
前年比・ 前期比	4.5	9.3	△1.0	2.0	△0.2	2.8	2.7	4.5	2.0	△3.2
出荷指数	99.7	108.6	99.2	98.8	99.1	101.9	105.2	109.8	111.6	107.0
前年比・ 前期比	3.5	8.9	0.2	△0.4	0.3	2.8	3.2	4.4	1.6	△4.1
在庫指数	102.0	112.1	101.6	107.0	104.0	102.2	104.0	100.2	108.1	112.8
前年比・ 前期比	0.7	9.9	1.3	5.3	△2.8	△1.7	1.8	△3.7	7.9	4.3

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(2) 非鉄金属工業

— 生産、出荷ともに3年連続で上昇、在庫は大きく低下 —

生産指数は114.9で、前年に比べ6.2%上昇しました。これは、非鉄金属鋳物(前年比7.8%)、伸銅・アルミニウム圧延製品(前年比5.7%)などが上昇したためです。

出荷指数は110.6で、前年に比べ6.4%上昇しました。これは、非鉄金属鋳物(前年比7.8%)、伸銅・アルミニウム圧延製品(前年比5.3%)などが上昇したためです。

在庫指数は70.8で、前年に比べ16.8%低下しました。これは、銅線(前年比△34.4%)、伸銅・アルミニウム圧延製品(前年比△13.7%)などが低下したためです。

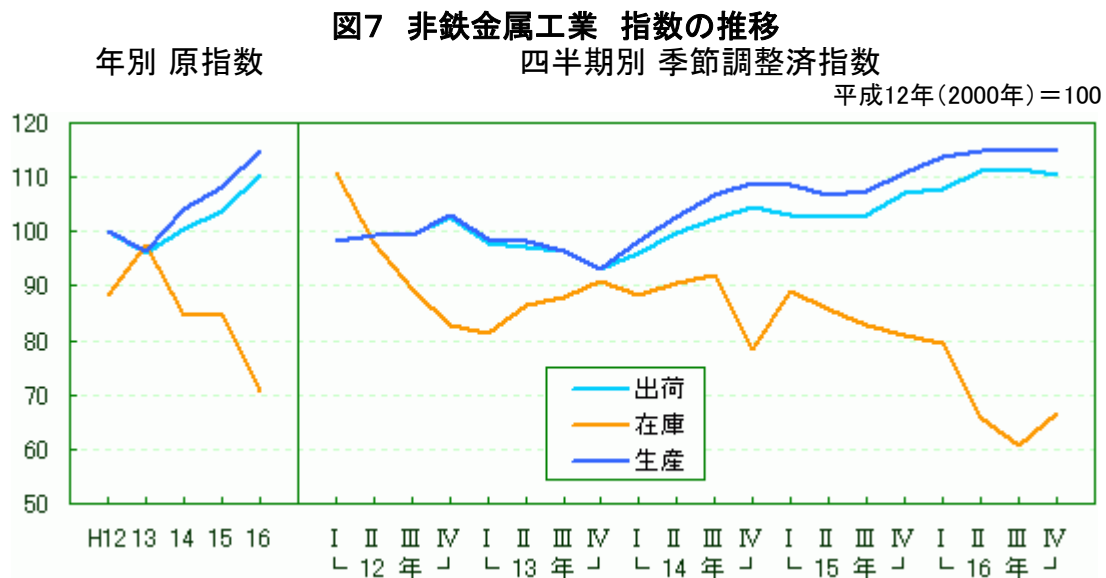


表8 非鉄金属工業 年・期別指数の推移

平成12年(2000年)=100

	平成15年	平成16年	平成15年				平成16年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	108.2	114.9	108.4	106.6	107.3	110.7	113.7	114.9	114.8	114.8
前年比・前期比	4.0	6.2	△0.4	△1.7	0.7	3.2	2.7	1.1	△0.1	0.0
出荷指数	103.9	110.6	102.9	102.8	103.1	107.0	108.0	111.3	111.7	110.4
前年比・前期比	3.3	6.4	△1.7	△0.1	0.3	3.8	0.9	3.1	0.4	△1.2
在庫指数	85.1	70.8	89.0	85.6	82.7	80.9	79.5	66.0	60.7	66.6
前年比・前期比	0.6	△16.8	13.4	△3.8	△3.4	△2.2	△1.7	△17.0	△8.0	9.7

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(3) 金属製品工業

— 生産は上昇、出荷は低下、在庫は上昇 —

生産指数は98.3で、前年に比べ0.1%上昇しました。これは、ばね(前年比 8.5%)、その他の金属製品(前年比4.2%)などが上昇したためです。

出荷指数は99.9で、前年に比べ2.6%低下しました。これは、建設用金属製品(前年比△27.9%)、暖ちゅう房熱機器(前年比△0.9%)などが低下したためです。

在庫指数は90.2で、前年に比べ2.7%上昇しました。これは、暖ちゅう房熱機器(前年比 3.6%)が上昇したためです。

図8 金属製品工業 指数の推移

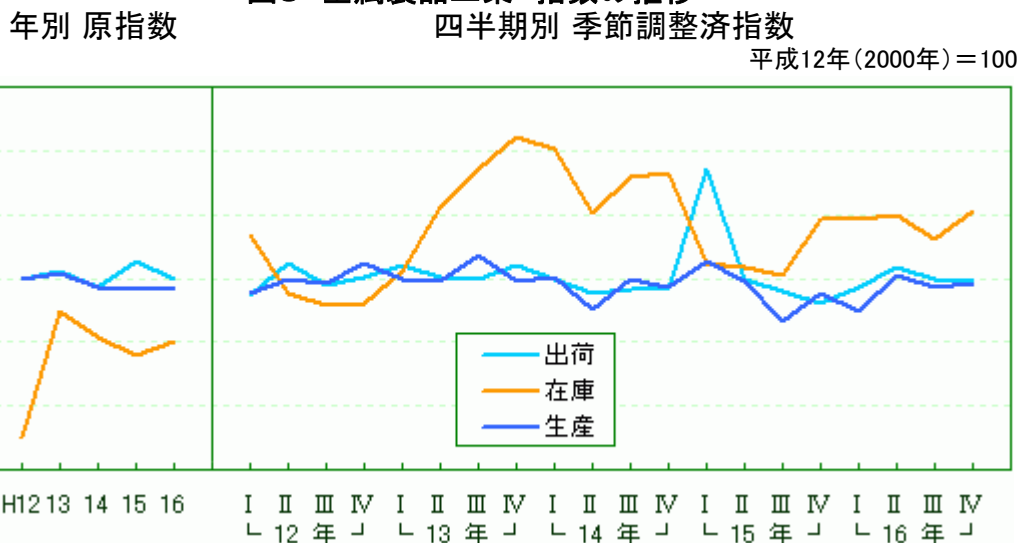


表9 金属製品工業 年・期別指数の推移

平成12年(2000年)=100

	平成15年	平成16年	平成15年				平成16年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	98.2	98.3	102.7	99.4	93.4	97.5	94.7	100.5	98.5	99.3
前年比・前期比	△0.3	0.1	4.1	△3.2	△6.0	4.4	△2.9	6.1	△2.0	0.8
出荷指数	102.6	99.9	117.1	100.0	97.9	96.1	98.5	101.8	100.0	99.5
前年比・前期比	4.2	△2.6	19.0	△14.6	△2.1	△1.8	2.5	3.4	△1.8	△0.5
在庫指数	87.8	90.2	102.4	101.8	100.5	109.4	109.2	110.0	106.0	110.6
前年比・前期比	△3.1	2.7	△12.2	△0.6	△1.3	8.9	△0.2	0.7	△3.6	4.3

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

【一般機械工業の主な品目の動き】

図10 金属工作機械 指数の推移

年別 原指数

四半期別 季節調整済指数

平成12年(2000年)=100

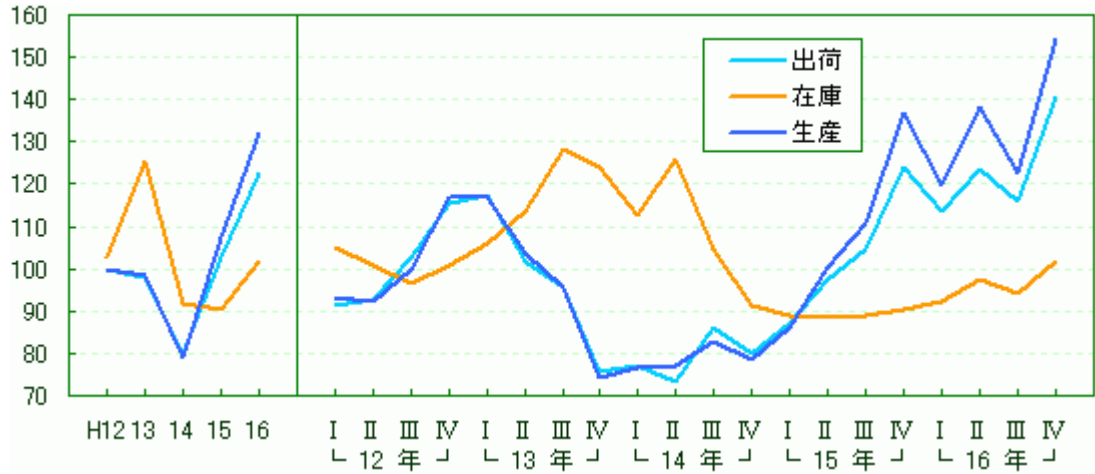


表11 金属工作機械 年・期別指数の推移

平成12年(2000年)=100

	平成15年	平成16年	平成15年				平成16年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	107.4	131.9	86.0	100.5	110.9	137.0	119.9	138.0	122.8	154.3
前年比・前期比	36.1	22.8	9.8	16.9	10.3	23.5	△12.5	15.1	△11.0	25.7
出荷指数	102.6	122.7	86.9	97.5	104.7	124.2	113.5	123.4	115.9	140.6
前年比・前期比	28.6	19.6	8.9	12.2	7.4	18.6	△8.6	8.7	△6.1	21.3
在庫指数	90.4	101.8	89.0	88.6	88.9	90.2	92.1	97.5	94.2	101.8
前年比・前期比	△1.7	12.6	△2.7	△0.4	0.3	1.5	2.1	5.9	△3.4	8.1

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

図11 運搬機械 指数の推移

年別 原指数

四半期別 季節調整済指数

平成12年(2000年)=100

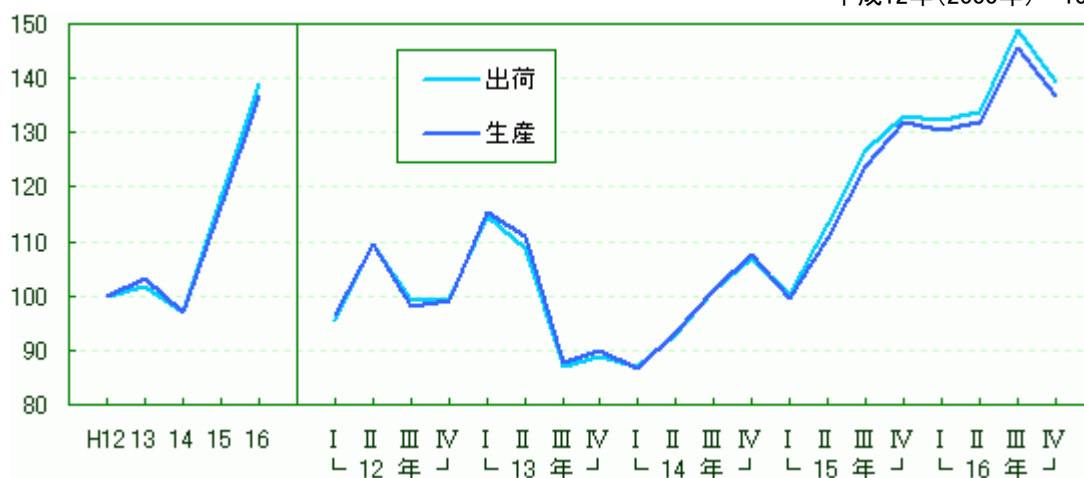


表12 運搬機械 年・期別指数の推移

平成12年(2000年)=100

	平成15年	平成16年	平成15年				平成16年			
			I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	116.6	136.6	99.6	110.5	123.7	131.8	130.3	132.0	145.6	136.8
前年比・前期比	20.1	17.2	△7.3	10.9	11.9	6.5	△1.1	1.3	10.3	△6.0
出荷指数	118.5	139.0	100.3	113.0	126.9	133.0	132.5	133.8	148.9	139.3
前年比・前期比	22.3	17.3	△6.1	12.7	12.3	4.8	△0.4	1.0	11.3	△6.4

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(5) 電気機械工業

— 生産、出荷ともに上昇、在庫は4年連続で低下 —

生産指数は98.0で、前年に比べ14.9%上昇しました。これは、開閉制御装置・機器(前年比27.7%)、内燃機関電装品(前年比8.6%)などが上昇したためです。

出荷指数は95.1で、前年に比べ10.8%上昇しました。これは、開閉制御装置・機器(前年比28.2%)、内燃機関電装品(前年比8.5%)などが上昇したためです。

在庫指数は44.5で、前年に比べ20.8%低下しました。これは、民生用電気機械(前年比△22.1%)などが低下したためです。

図12 電気機械工業 指数の推移

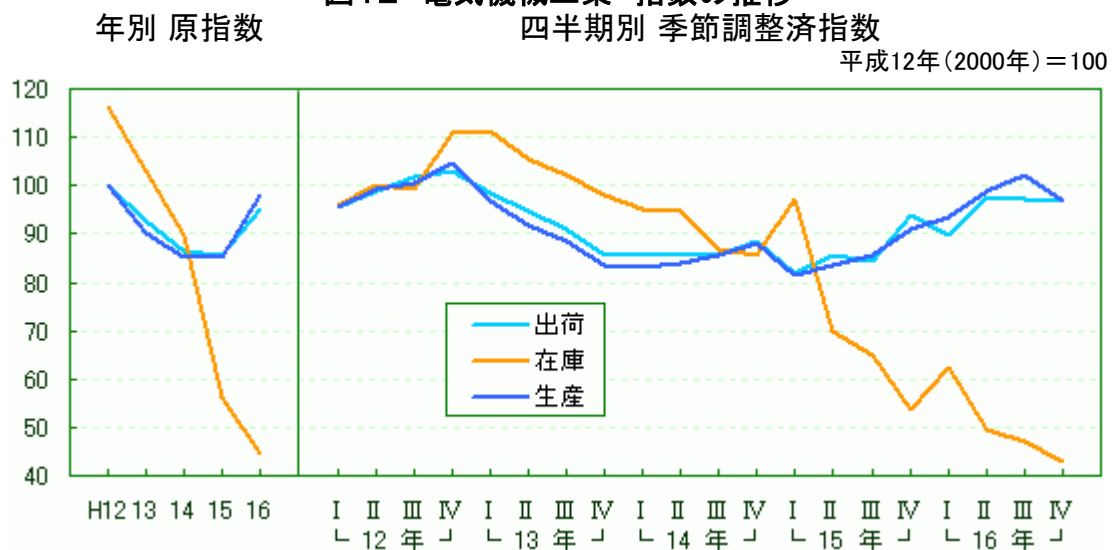


表13 電気機械工業 年・期別指数の推移

	平成15年	平成16年	平成15年				平成16年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	85.3	98.0	81.4	83.5	85.5	91.1	93.5	98.9	102.2	96.7
前年比・前期比	0.2	14.9	△7.6	2.6	2.4	6.5	2.6	5.8	3.3	△5.4
出荷指数	85.8	95.1	81.9	85.4	84.2	93.8	89.8	97.7	97.4	96.9
前年比・前期比	△0.7	10.8	△7.2	4.3	△1.4	11.4	△4.3	8.8	△0.3	△0.5
在庫指数	56.2	44.5	97.1	69.9	64.8	53.6	62.2	49.7	46.9	43.0
前年比・前期比	△37.3	△20.8	13.6	△28.0	△7.3	△17.3	16.0	△20.1	△5.6	△8.3

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

【電気機械工業の主な品目の動き】

図13 開閉制御装置・機器 指数の推移
 年別 原指数 四半期別 季節調整済指数
 平成12年(2000年) = 100

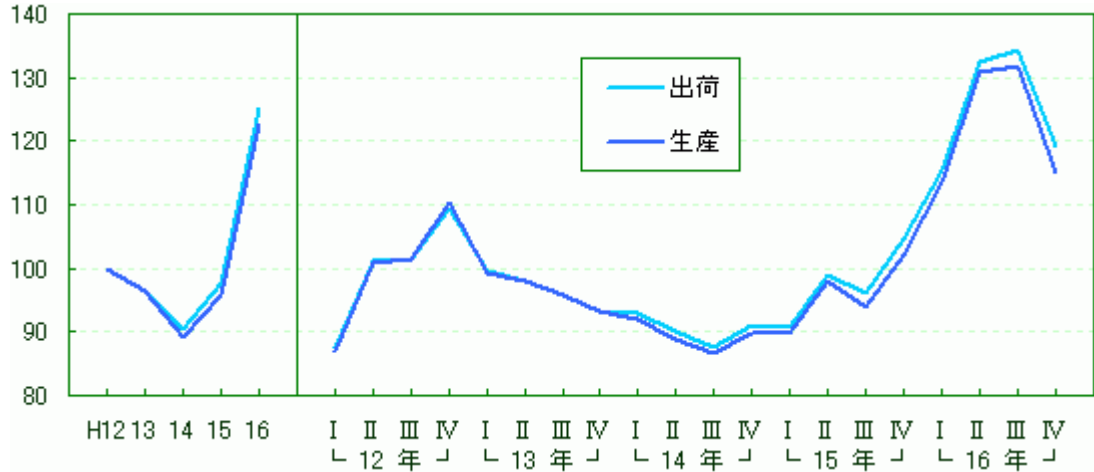


表14 開閉制御装置・機器 年・期別指数の推移

平成12年(2000年) = 100

	平成15年	平成16年	平成15年				平成16年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	95.9	122.5	89.9	97.9	93.9	102.0	113.4	130.9	131.8	115.0
前年比・前期比	7.4	27.7	0.0	8.9	△4.1	8.6	11.2	15.4	0.7	△12.7
出荷指数	97.6	125.1	90.8	98.8	96.0	104.7	115.3	132.5	134.4	119.3
前年比・前期比	8.0	28.2	△0.3	8.8	△2.8	9.1	10.1	14.9	1.4	△11.2

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

図14 内燃機関電装品 指数の推移

年別 原指数

四半期別 季節調整済指数

平成12年(2000年)=100

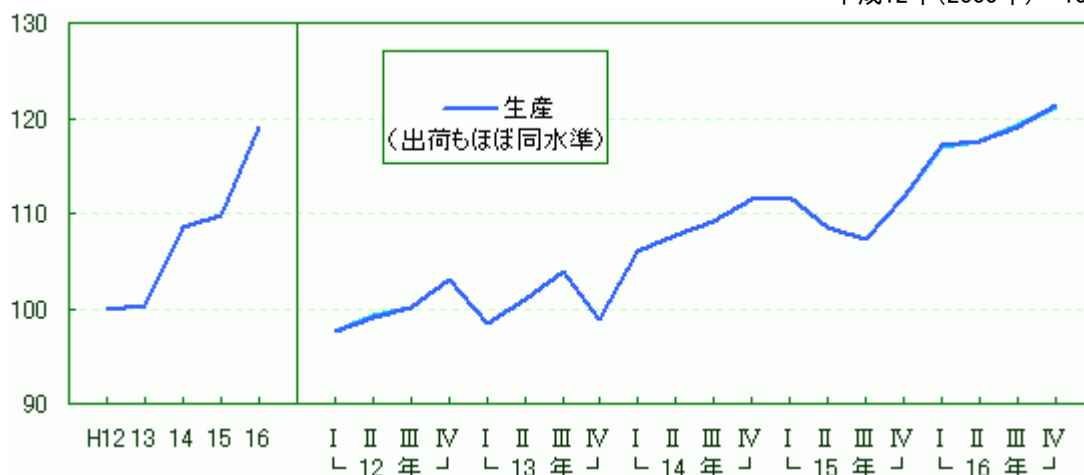


表15 内燃機関電装品 年・期別指数の推移

平成12年(2000年)=100

	平成15年	平成16年	平成15年				平成16年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	109.7	119.1	111.6	108.6	107.3	111.6	117.2	117.5	119.0	121.3
前年比・ 前期比	1.1	8.6	0.2	△2.7	△1.2	4.0	5.0	0.3	1.3	1.9
出荷指数	109.7	119.0	111.6	108.5	107.3	111.6	117.0	117.5	119.3	121.1
前年比・ 前期比	1.1	8.5	0.2	△2.8	△1.1	4.0	4.8	0.4	1.5	1.5

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

【輸送機械工業の主な品目の動き】

図17 自動車 指数の推移

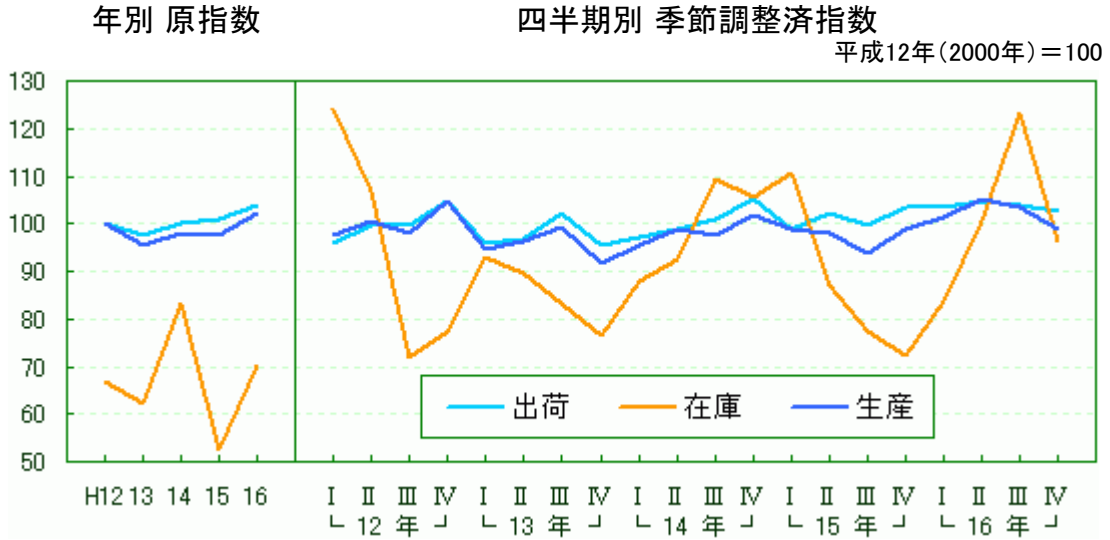


表18 自動車 年・期別指数の推移

平成12年(2000年) = 100

	平成15年	平成16年	平成15年				平成16年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	97.4	102.4	99.0	98.2	94.0	98.8	101.2	105.0	103.4	98.7
前年比・前期比	△0.6	5.1	△2.8	△0.8	△4.3	5.1	2.4	3.8	△1.5	△4.5
出荷指数	100.8	104.0	99.0	102.1	99.8	103.5	103.5	104.9	103.8	102.5
前年比・前期比	0.5	3.2	△5.8	3.1	△2.3	3.7	0.0	1.4	△1.0	△1.3
在庫指数	52.6	70.2	110.6	87.1	77.5	72.3	83.6	100.7	123.1	96.4
前年比・前期比	△36.9	33.5	4.8	△21.2	△11.0	△6.7	15.6	20.5	22.2	△21.7

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。
注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

図18 自動車部品 指数の推移

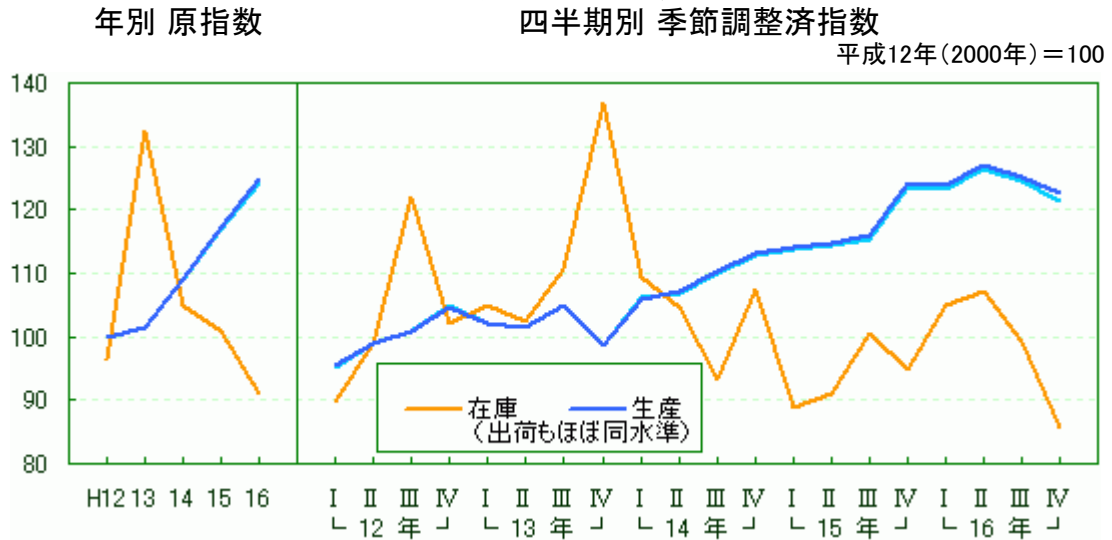


表19 自動車部品 年・期別指数の推移

平成12年(2000年) = 100

	平成15年	平成16年	平成15年				平成16年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	117.2	124.9	114.1	114.8	116.1	124.2	123.8	127.0	125.3	122.5
前年比・前期比	7.5	6.6	0.7	0.6	1.1	7.0	△0.3	2.6	△1.3	△2.2
出荷指数	116.8	124.3	113.9	114.4	115.5	123.6	123.3	126.5	124.4	121.5
前年比・前期比	7.3	6.4	0.8	0.4	1.0	7.0	△0.2	2.6	△1.7	△2.3
在庫指数	100.8	91.1	88.9	91.2	100.5	95.0	105.0	107.3	99.3	85.6
前年比・前期比	△3.9	△9.6	△17.4	2.6	10.2	△5.5	10.5	2.2	△7.5	△13.8

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。